小（加）－１

公益財団法人 自然農法国際研究開発センター　御中

申　請　書

別添の申請書類の通り、有機加工食品の小分け業者の認証を申請します。

チェックをお忘れなく

（ふりがな） 申請者名	（かぶしきかいしゃ　あたみゆうきはんばい） 株式会社　熱海有機販売		代表者　自農　太郎　印	書類等の受領方法
所在地	〒 ○○○－○○○○	○○県　△△市　△△町　４６－７		☑郵送
（事務連絡先）	〒			□郵送
電話番号	○○○○－○○－○○○○	ＦＡＸ番号	○○○○－○○－○○○○	☑FAX
ホームページアドレス	http://　www.infrc.or.jp	Ｅメール（携帯電話不可）	ninshou@ml.infrc.or.jp	☑Ｅメール
認証申請日（作成日）	○○○○　年　○○　月　○○　日	一体的認証	☑ 有　□ 無	
認証以外の情報（イベント情報など）の受領を希望する　☑ はい　□ いいえ 個人情報の取扱については、個人情報保護法に基づき認証に関する利用と　目的以外には利用しません				
農水省ホームページへの掲載を希望する　☑ はい　いえ				

※ 所在地に有機　ではない場合は、事務連絡の欄に連絡がとれる場所を書いて下さい。
※ 「　　」欄の□にチェックを入れて下
※ 一

自然農法国際研究開発セン

拇印をお忘れなく

チェックをお忘れなく

現在、農水省では有機ＪＡＳ認証事業者をホームページにて掲載しています。認証後に、農水省のホームページへの掲載を希望する場合は、「はい」にチェックして下さい。

有機加工食品の保管や貯蔵を委託施設で行う場合等は、その施設を含む一体的な認証が必要となります。委託施設等がある場合、「有」にチェックして下さい。

小（加）－２

小分けの実施及び格付表示の体制

日付をお忘れなく

○○○○年　○○月　○○日作成

小分けと格付を担当する者の氏名と人数

小分け責任者・担当者及び格付表示担当者の氏名を記入して下さい。

小分け責任者	自農　太郎	格付表示担当者	日本　花子
小分け担当者	日本　次郎	格付表示担当者	畑　花子
小分け担当者	畑　耕作	格付表示担当者	桜　桃子
小分け担当者			
小分け担当者		担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	
小分け担当者		格付表示担当者	

小分け申請に関しては、小分け担当者の中から
小分け責任者の設置が求められます。
格付表示責任者という立場はありません。

※上表に記載のある責任者・担当者は、全員略歴書を提出して下さい。

「小分け業者の認証の技術的基準」に、「格付の表示を付する部門が、営業部門から実質的に独立した組織及び権限を有すること」と定められています。会社の代表者や営業担当者等は格付表示担当者になることはできません。

小（加）－３

略　　歴　　書

小分け責任者、小分け担当者、格付表示担当者を担当されるすべての方々の略歴書をそれぞれ作成・提出して下さい。

（ふりがな） 氏　　名	（　じのう　たろう　） 自農　太郎	生　年 月　日	昭和・平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日
住　　所	〒 〇〇〇−〇〇〇〇　〇〇県　〇〇市　△△町　１－２－３ 電話番号　〇〇〇−〇〇〇−〇〇〇〇		

略歴	年　月　日	学歴・職歴・配属部署	備　考
	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	私立〇〇高等学校　卒業	
	同年〇〇月〇〇日	〇〇食品㈱　入社	部配属 味噌充填係
	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇食品㈱　退社	
	同年〇〇月〇〇日	㈱自農食品　入社	包装部（茶包装・出荷業務他）
		入社後は包装部にて緑茶、穀物茶等の物流に従事し、現在に至る。	

最終学歴を記載して下さい。

この欄（若しくは備考欄）に所属部署等、小分け・流通業務に従事したことが分かる内容の記載をお願いします。

小分け責任者や格付表示担当者となる為には、講習会受講が必要です。受講した講習会について記載して下さい。

資格・賞罰等		講習会受講日 （講習会開催機関名）	〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 （（公財）自然農法国際研究開発センター）
		以上の通り相違ありません	
		〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
		氏名	自農　太郎　印

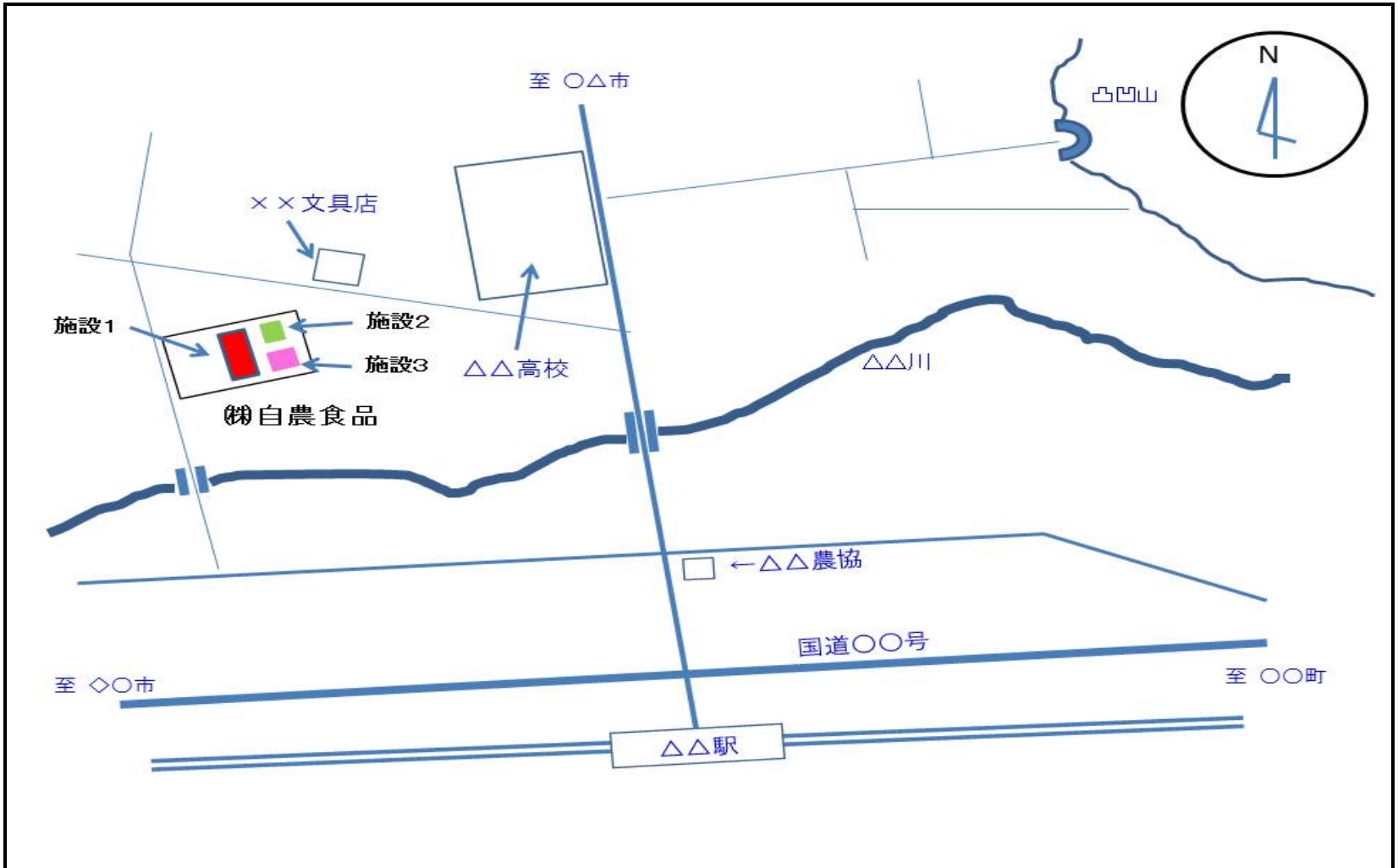
日付及び署名（本人記入）と捺印をお忘れなく

日付をお忘れなく

小（加）－４　小分けに係る施設の所在図

○○○○年　○○月　○○日作成

小分け業務を行う各施設の所在地図（点在している場合もすべて）を記入して下さい。



説明１　目印になる近隣の駅や公共施設を記入し、検査員が各施設の位置が確認でき、訪問できるように記入して下さい。

説明２　施設が離れている場合は２枚になっても構いません。
また、右上の円内に方位を記入して下さい。

説明３　市販の住宅地図等を貼付け、施設番号を付けていただいても構いません。

最寄り駅	JR△△	駅より	約	15	km	（	車で	約	25	分	）

日付をお忘れなく

小（加）－５　小分けに係る施設一覧

〇〇〇〇年　〇〇月　〇〇日作成

有機食品の小分けに係る事業所・工場・作業所名とその所在地及び使用目的等を記入して下さい。

施設番号	施設名：□□工場	使　用　目　的	施設内での衛生管理
1	（所在地）〒　１２３－４５６７ 〇〇県　△▽市　□□町　５－６－７	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（　　）	粘着シート、〇〇消毒に衛生管理委託あり
施設番号	施設名：凹凸倉庫（　凹凸倉庫㈱・秋に一時的に原料保管として使用　）	使　用　目　的	施設内での衛生管理
2	（所在地）〒　１２３－４５６７ 〇〇県　△▽市　□□町　５－６－７	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（　コンテナなど備品保管　）	粘着シート
施設番号	施設名：凸凹冷凍（　㈱凸凹冷凍・委託倉庫　）	使　用　目　的	施設内での衛生管理
3	（所在地）〒　１２３－４５６７ 〇〇県　△▽市　□□町　５－６－７	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（　　）	な　し
施設番号	施設名：	使　用　目　的	施設内での衛生管理
	（所在地）〒	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（　　）	
施設番号	施設名：	使　用　目　的	施設内での衛生管理
	（所在地）〒	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（　　）	

有機加工食品の小分けに係る施設全てを書いて下さい。

業務を委託している場合は、委託先施設についても記載して下さい。

※　有機食品の小分けに係る施設は、保管だけの施設も含め全てお書き下さい。

※　業務委託がある場合には施設名の欄に法人名も記載して下さい。

ここでは、施設番号１の「□□工場」のみを記載していますが、小（加）－５に記載した全ての施設について、それぞれ見取り図を作成して下さい。

日付をお忘れなく

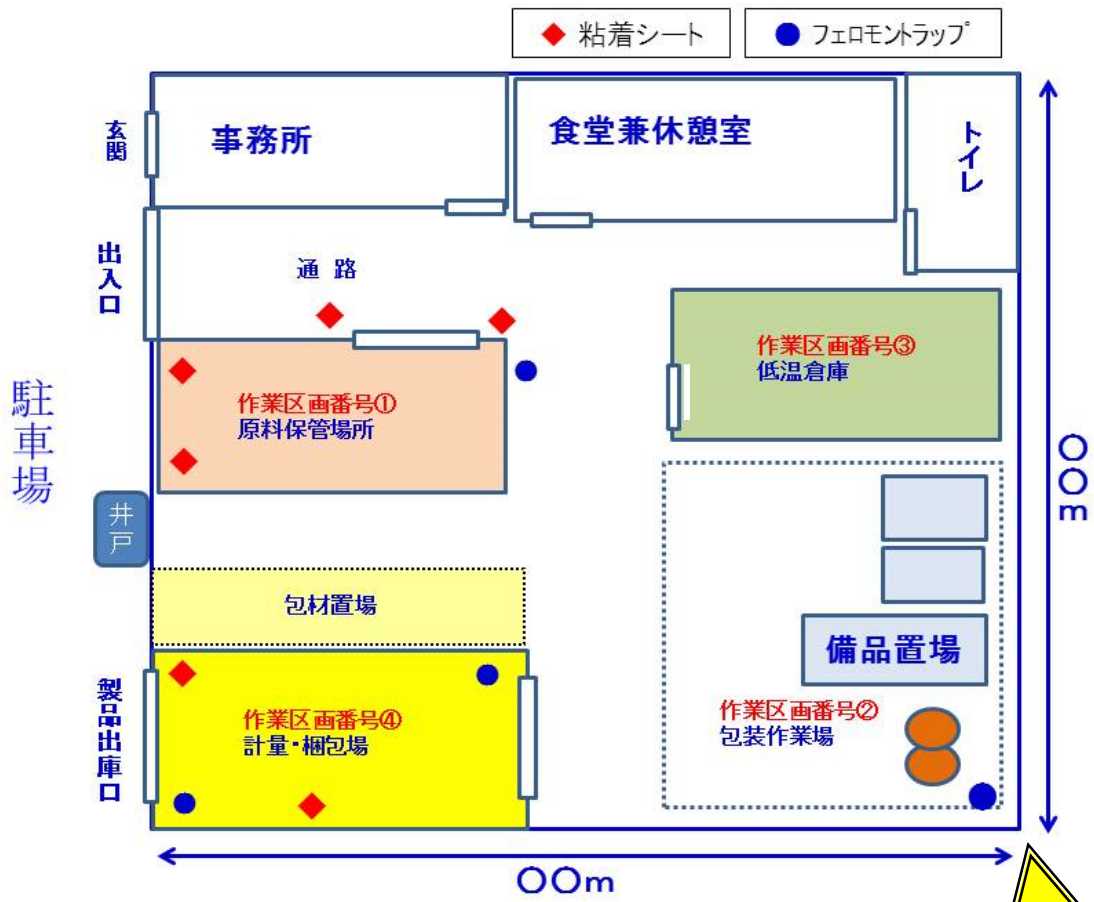
401 版

小（加）－６　小分けに係る施設の見取り図

○○○○年 ○○月 ○○日作成

小（加）－５に記入した各施設の見取り図を記入して下さい。

施設番号　1	施設名　□□工場



注　意

＊ 見取り図の中で、複数の作業工程が重なり記入項目の多い箇所や、紙面の都合上記入が困難な箇所は、適当な記号（数字やアルファベット：以後　「作業区画番号」という）を付して、加－７に詳細な図を記入して下さい。

＊ 虫・獣害防止措置として、何らかの対策をされている場合は、その設置場所等も併せて記載して下さい。（粘着シート、捕虫器、薬剤の設置等）

＊ 図のみで第三者が理解しにくい場合は、簡単な説明を加えて下さい。

説明１　施設内にある小分けに係る機械、作業台等も実際の配置に準じて記入して下さい。
また、保管施設等区分管理が求められる箇所は、その状況が分かり易いように記入して下さい。

説明２　施設内で有機 JAS 規格の認可薬剤や粘着シートを使用している場合は、その設置場所も記入して下さい。

※見取り図で複数の作業が重なり記入が困難になる箇所は、適当な数字や記号（以後「作業区画番号」という）を付して、小（加）－７に詳しく記入して下さい。

縦・横寸法の記入をお忘れなく

必要に応じて
書式 小（加）－７へ

小（加）－６で記載した「作業区画番号（記号）」

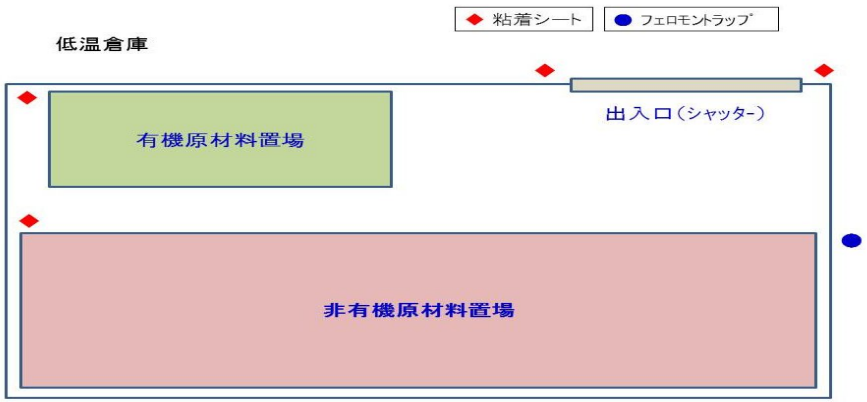
日付をお忘れなく

小（加）－７　小分けに係る施設等の詳細

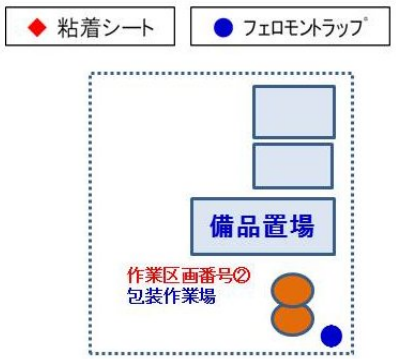
○○○○年　○○月　○○日作成

小（加）－６に記載した各施設内（作業場や倉庫の保管状況等）の詳細を図示して下さい。

施設番号	施設名	作業区画番号
1	□□工場	①



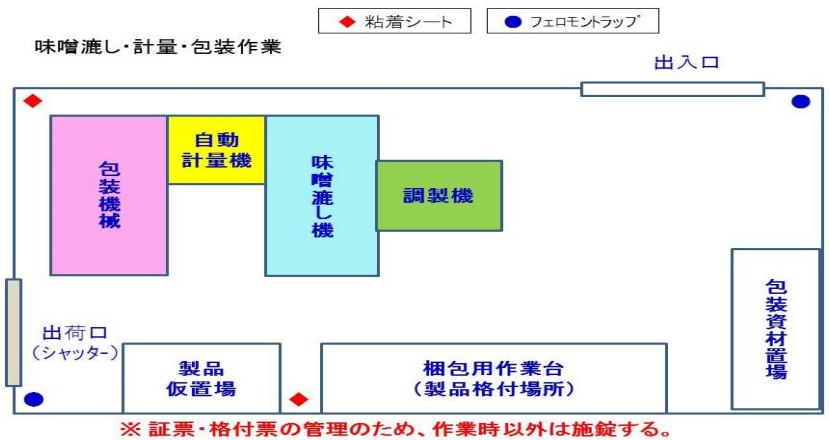
施設番号	施設名	作業区画番号
1	□□工場	②



施設番号	施設名	作業区画番号
1	□□工場	③

★状況により、色や模様を使い、区分をわかりやすく記載して下さい。
★小（加）－６の見取り図内に書ききれない場合は、この用紙に詳細を記入して下さい。
★有機加工食品の日本農林規格等で求められている区分（有機／転換期間中／非有機等）が分かるように可能な限り明確に記載して下さい。
★虫・獣害防止措置として、何らかの対策をされている場合は、その設置場所等も併せて記載して下さい。（粘着シート、捕虫器、薬剤の設置等）
★図のみでは第三者が理解しにくい場合は、簡単な説明を加えて下さい。

施設番号	施設名	作業区画番号
1	□□工場	④



※この用紙が足りない場合は各自にてコピーして下さい。

日付をお忘れなく

小（加）－８　小分けに係る使用器具・備品等一覧

○○○○年　○○月　○○日作成

有機食品の小分け業務に使用する器具・備品とその管理について記入して下さい。

No.	備　品　名	使 用 目 的	規模 容量	数 量	設置又は 保管場所	有機食品と非有機食品の器具の区分 （※兼用の場合は区分方法を記載）	備考（洗浄方法など）
1	コンテナ	運搬	５０L	50	１・２	専・兼　（有機は青色・慣行は赤色）	ブロアー・水洗浄
2	パレット	保管	2m× 1.5m	20	１・２	専・兼　（有機用は青色）	有機専用・ブロアー
3	計量器	計量	300kg	2	1-②	専・兼　（使用後洗浄、使用前確認）	水拭き
4	上皿はかり	計量	2kg	2	1-④	専・兼　（使用後洗浄、使用前確認）	水拭き
5	熟成タンク（小）	洗浄他	500L	10	1-④	専・兼　（有機用は青色）	有機専用・水洗浄
						専・兼　（　）	
						専・兼　（　）	

- 器具・備品を非有機食品の小分け作業と兼用されている方は、区分方法を必ず記入して下さい。
- 清掃方法は、有機専用であっても、非有機との兼用であっても必ず記入して下さい。
- 設置場所は施設名でも、施設番号でも、施設番号＋区画番号での記入でも構いません。

説明１　「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が分かるようにどちらかに○をつけて下さい。

日付をお忘れなく

小（加）－９　小分けに係る使用機械等一覧

〇〇〇〇年　〇〇月　〇〇日作成

有機食品の小分け業務に使用する機械やその管理について記入して下さい。

No.	機　械　名 （形式・メーカー名）	使用目的	数量	設置又は保管場所	有機食品と非有機食品の機械利用区分 （※兼用の場合は区分方法を記載）		備考（洗浄方法など）
1	計量包装機 （〇△社・PPP１0567）	計量・袋詰め	1	１－④	専・兼 〇	（使用前の清掃）	ブロー洗浄・使用前の目視確認 （機械清掃マニュアル参照）
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	
					専・兼	（　）	

- 有機食品の小分け作業に使用する機械のすべてを記入して下さい。
- 各機械を有機食品と非有機食品の小分け作業に兼用する場合は、区分方法を必ず記入して下さい。
- 有機食品専用の機械であっても、洗浄方法は必ず記入して下さい。
- 設置場所は施設名でも、施設番号でも、施設番号＋区画番号での記入でも構いません。

説明１　「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が判るようにどちらかに〇をつけて下さい。

日付をお忘れなく

小（加）－１０　小分けする有機加工食品一覧

○○○○年　○○月　○○日作成

小分けする有機加工食品の品目を全てお書き下さい。

No.	小分けする品目　注1）	備　考　注2）	No.	小分けする品目	備　考
1	有機米みそ	小袋詰（1kg）	9	有機ハーブティー	別紙参照　注3）
2	有機煎茶	小袋詰、ティーバッグ	10		
3	有機ほうじ茶	小袋詰	11		
4	有機紅茶	小袋詰 100g・200g、ティーバッグ	12		
5	有機トマトジュース	ビン詰、缶詰	13		
6	有機緑茶(煎茶)飲料	ペットボトル 350ml	14		
7	有機胡麻油	300ml 瓶	15		
8	有機切干し大根	小袋詰	16		

注１）「小分けする品目」には、包材などの一括表示に記載する名称を書いて下さい。
注２）備考欄に小分けする品目の製品形態(小袋詰、ティーバッグ等)が決まっていましたら記入して下さい。
　　必要に応じて別紙参考書式にて提出いただく場合もあります。（注３）
※　この用紙が足りない場合は各自にてコピーして下さい。